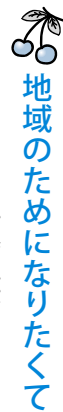


まちづくりやボランティアなどに参加している  
地域活動の担い手をシリーズで紹介します

# 高齢者サロンで 始める新たな活動



地下鉄南北線麻生駅近くのアパートの1室に、高齢者団体が運営する高齢者サロンがあります。名前は「シニアサロン さくらんぼ」。ここでは、地域のお年寄りたちが気軽に集まって交流しています。古着物のリメイク講座やパソコン教室、歴史を学ぶ講座など、毎日のようにさまざまな講座が開かれ、お年寄りの皆さんの生きがいづくりの場としてにぎわいを見せています。



持ち寄った古着物を手に、八百坂代表（右）とリメイク方法を相談中の岸本さん（左）。思い出の着物が新しく生まれ変わります。

代表を務める八百坂康子さんがさくらんぼを立ち上げたのは2年前。札幌市がサロン運営への補助事業を始めることを知ったのがきっかけです。「もともと高齢者のためのボランティア活動をしていて、この事業のことを知りました。地域のお年寄りが元気になれる場をつくりたいと思ったんです」と語る八百坂代表。

サロン立ち上げには、場所探しやスタッフ集めなど、さまざまな苦労がありました。立ち上げから2年経った今では、毎日十数人の利用者が楽しい時を過ごしています。八百坂代表がやりがいを感じるのは、利用者の皆さんが生き生きとした表情で過ごしているのを目にしたとき。元気なお年寄りの姿に自分も元気をもらえるそうです。

「サロンに興味のある方は、ぜひ一度来てください。今月17日(水)にはクリスマスパーティーを開



さくらんぼの人気講座の一つ「昔語りの会」。札幌の歴史を学びながら、お茶やコーヒーを楽しみます。

いて、パスタ料理とおいしいワインで語らいのひとときが過ごせます。楽しい講座もたくさん開いていますので、何か始めたいと思われているお年寄りの皆さんを待っています」と八百坂代表は笑顔で話していました。



**何かを始めるきっかけに**  
サロンで月1回開かれる「ボランティアの日」に参加している岸本宮代子さんは、近々、趣味を生かしてサロンで絵手紙教室を始める予定。「ここに来て印象的だったのは、皆さんのとても楽しそうな様子。それを見て、自分でも地域のために何かやってみたいと思ったんです」と生き生きとした表情で語る岸本さんは、将来、自分でもこうしたサロンをつくれなにか、と考えています。

## サロンをつくってみませんか？

■ **シニアサロン** (札幌市シニアサロンモデル事業)  
高齢者団体が自主的に運営し、地域貢献などの活動を行うサロンに対し札幌市が経費の一部を補助します。

【詳細】 北区保健福祉課活動推進担当係 ☎北区役所内線342

## ■ ふれあいいきいきサロン

身近な地域の仲間同士が交流できる場として活動を行うサロンに対し、社会福祉協議会から運営費用の一部を助成します。また、サロンに参加してみたい方や、サロンをつくりたい方の相談もお受けします。

【詳細】 北区社会福祉協議会 ☎757-2482

**シニアサロン さくらんぼ**

● **所在地**  
〒 001-0045  
北区麻生町5丁目2-35  
コーポラスひかり106号

● **電話・ファクス**  
011-758-1103

● **利用時間**  
月曜～金曜（祝日除く）  
午前10時～午後4時